

# 2013年度 第1四半期業績の概況



『アトラージュ』

**三菱自動車工業株式会社**

**2013年7月30日**

## 売上高は減少したものの、営業利益は増益 期初公表の計画線で推移

(単位：億円、千台)

	FY12 1Q 実績①	FY13 1Q 実績②	差 ②－①	FY13 2Q累計 4/25公表値
売上高	4,193	4,094	- 99	10,000
営業利益	149	160	+11	360
経常利益	142	223	+81	340
当期利益	200	164	- 36	190
販売台数(小売)	239	249	+10	544
販売台数(卸売)	258	250	- 8	597
うち OEM台数・共同開発車等	(22)	(31)	(+9)	(85)

※注) 13年度第1四半期販売台数実績は速報値。

# 地域別販売台数実績【前年同期対比:小売ベース】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

《前年同期対比増減》

- 2  
(- 6%)

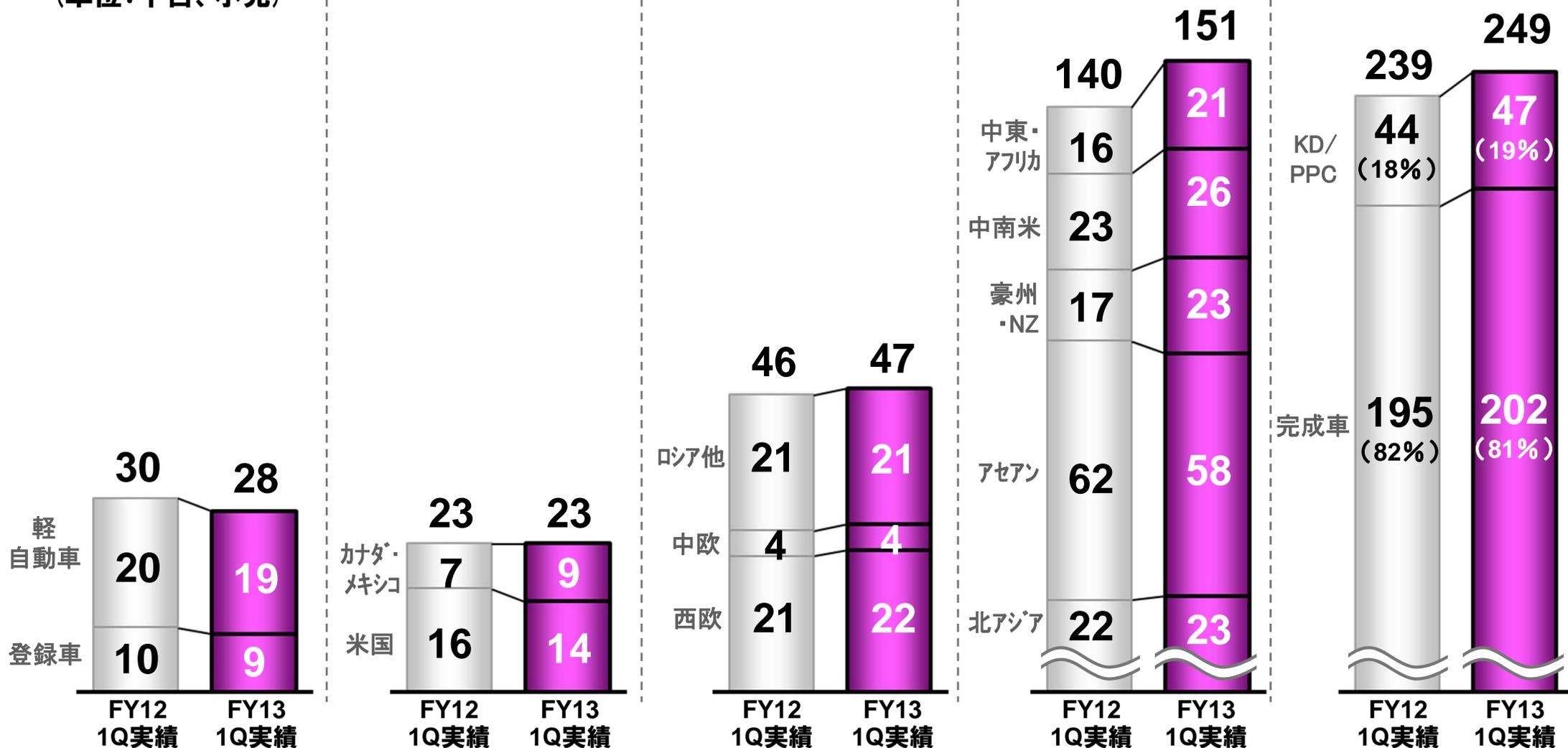
±0  
(±0%)

+ 1  
(+1%)

+11  
(+9%)

+10  
(+4%)

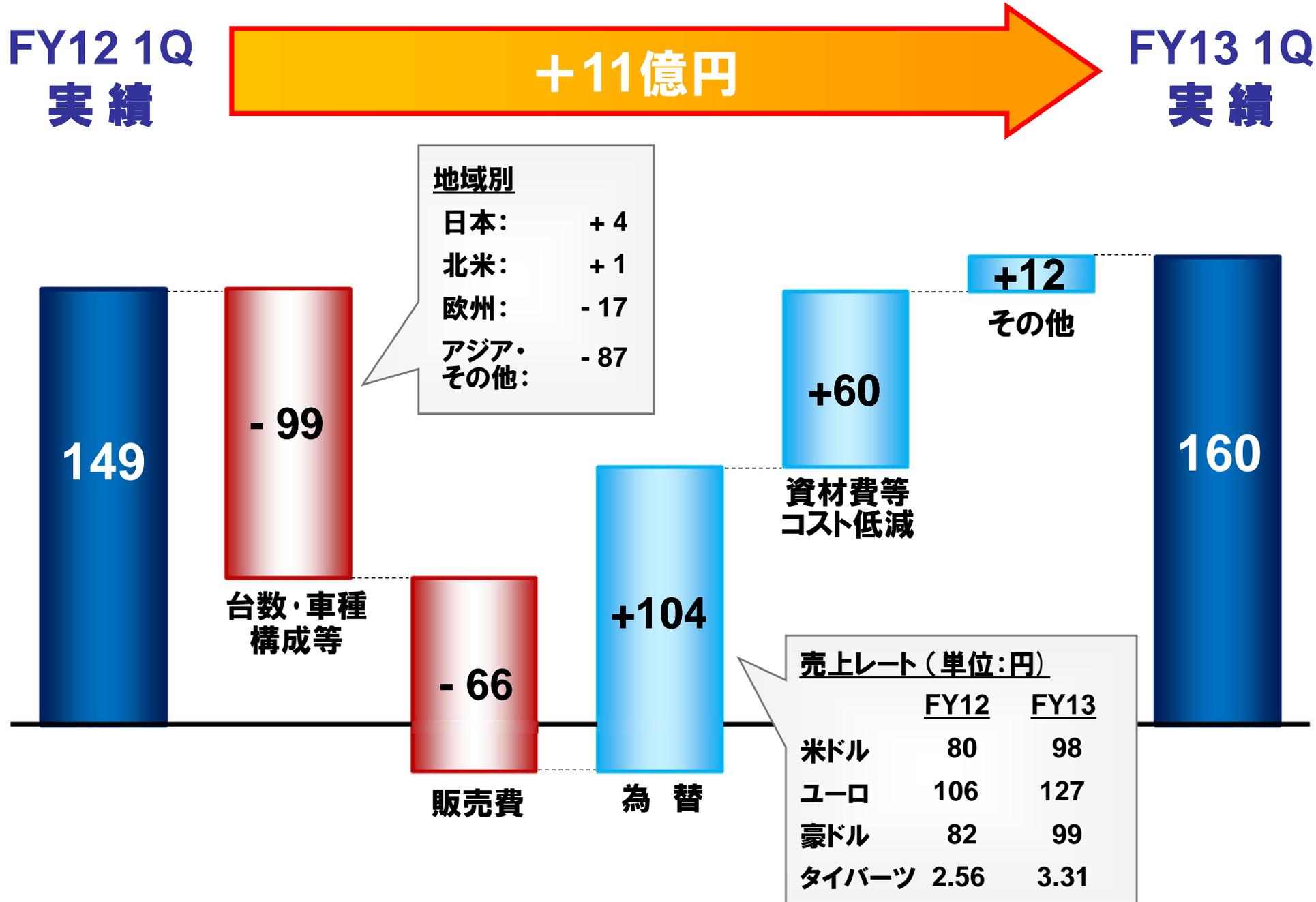
(単位:千台、小売)



※注) 13年度第1四半期販売台数実績は速報値。

# 営業利益増減分析【前年同期対比】

(単位：億円)



# 經常利益・当期利益【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY12 1Q 実績①	FY13 1Q 実績②	差 ②－①
営業利益	149	160	+11
営業外損益	-7	+63	+70
經常利益	142	223	+81
特別損益 及び法人税等	+58	-59	-117
当期利益	200	164	-36

広汽長豊株式売却益：+114億円

# 貸借対照表【前年度末対比】

(単位：億円)

	FY12末 ( ' 13/ 3月末)	FY13 1Q末 ( ' 13/6月末)	増減
<b>資産合計</b>	<b>14,528</b>	<b>13,991</b>	<b>- 537</b>
うち 現金預金	4,095	3,493	- 602
売上債権	1,496	1,203	- 293
たな卸資産	2,023	2,315	+292
<b>負債合計</b>	<b>11,016</b>	<b>10,300</b>	<b>- 716</b>
うち 仕入債務	3,138	2,970	- 168
有利子負債	3,644	3,143	- 501
<b>純資産合計</b>	<b>3,512</b>	<b>3,691</b>	<b>+179</b>

## 2013年度1Q実績：売上高は減少したものの、営業利益は増益 期初公表の計画線で推移

- 販売台数(小売)：前年同期比 4%増加の249千台
- 販売台数(卸売)：前年同期比 3%減少の250千台
- 売上高：前年同期比 2%減収の 4,094億円
- 営業利益：前年同期比 7%増益の 160億円  
(台数・車種構成等、販売費が悪化したが、為替や資材費等コスト低減の好転などにより増益)
- 経常利益：前年同期比 57%増益の 223億円
- 当期利益：前年同期比 18%減益の 164億円

## 2013年度見通し：上期(2Q累計)・通期業績見通しともに期初公表どおり

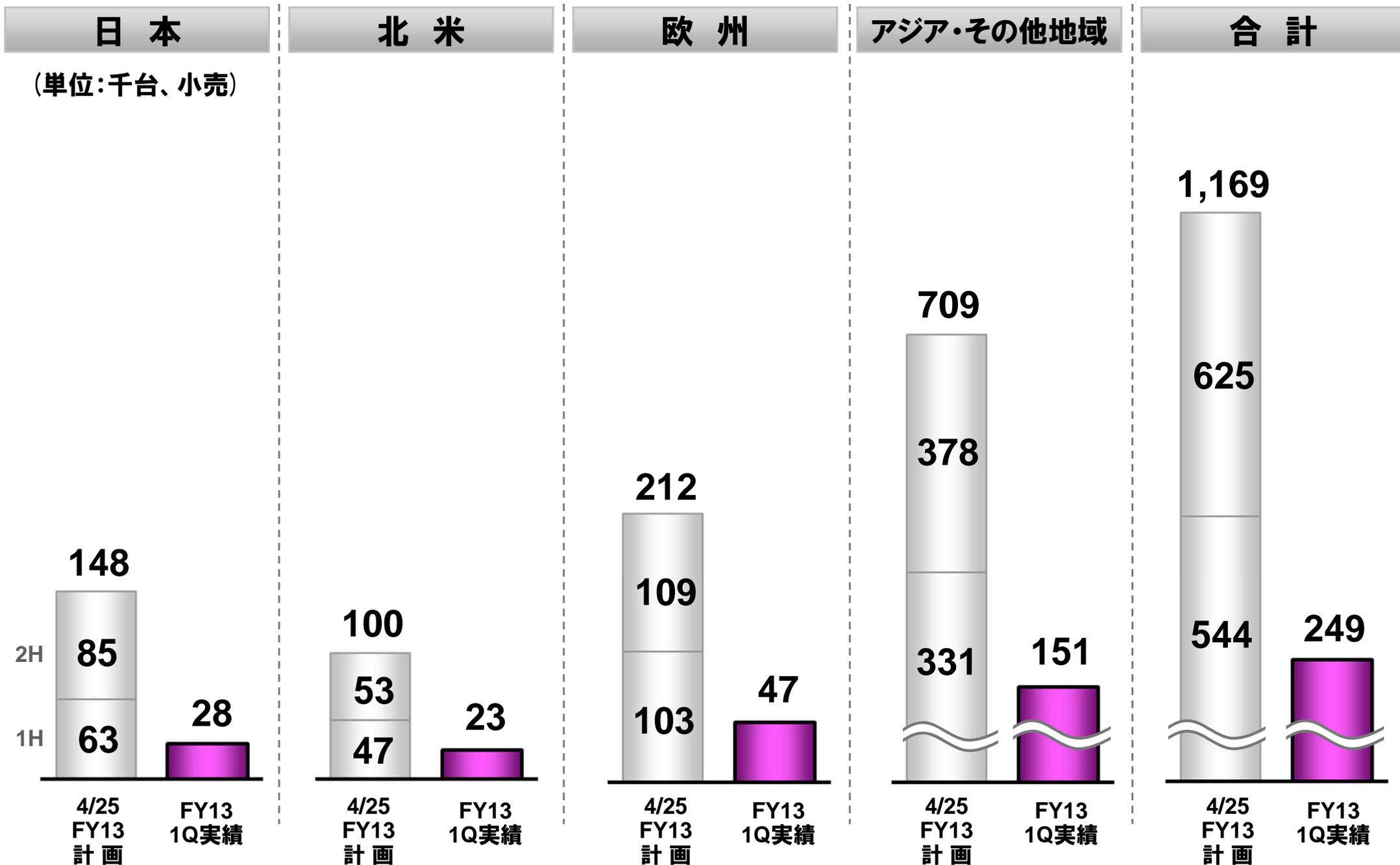
- 販売台数(小売)：前年比 18%増加の1,169千台
- 販売台数(卸売)：前年比 22%増加の1,363千台
- 売上高：前年比 25%増収の 2兆2,700億円
- 営業利益：前年比 48%増益の 1,000億円
- 経常利益：前年比 4%減益の 900億円
- 当期利益：前年比 32%増益の 500億円

# 添付資料



『eKワゴン』

# 地域別販売台数実績【計画対比:小売ベース】



※注) 13年度第1四半期販売台数実績は速報値。

# 地域別業績【前年同期対比】

(単位：億円)

	FY12 1Q 実績①	FY13 1Q 実績②	増減 ②-①	FY13 2Q累計 4/25公表値	FY13 通期 4/25公表値
<b>売上高</b>	<b>4,193</b>	<b>4,094</b>	<b>-99</b>	<b>10,000</b>	<b>22,700</b>
- 日本	745	842	+97	1,900	4,700
- 北米	430	443	+13	1,000	2,100
- 欧州	981	849	-132	2,200	5,100
- アジア・ その他	2,037	1,960	-77	4,900	10,800
<b>営業利益</b>	<b>149</b>	<b>160</b>	<b>+11</b>	<b>360</b>	<b>1,000</b>
- 日本	-28	-58	-30	-140	-150
- 北米	-74	-23	+51	-30	-40
- 欧州	-41	47	+88	70	200
- アジア・ その他	292	194	-98	460	990

## 日産自動車、三菱自動車とNMKV、協業による新型軽自動車の オフライン式を実施



2013年5月20日

新世代グローバルコンパクトセダン『アトラージュ』を7月よりタイで販売開始  
～クラストップレベルの低燃費22km/Lを実現し、タイ政府のエコカー認定を取得～



『アトラージュ』

## 新型『アウトランダー』が平成24年度自動車アセスメント(JNCAP)で 最高評価となる「JNCAPファイブスター賞」、「JNCAP大賞」を受賞

- 最高評価となる「新・安全性能総合評価ファイブスター賞(通称:JNCAPファイブスター賞)」を受賞
- 更に、JNCAPファイブスター賞対象車のうち、評価得点がこれまでの最高得点を超えたクルマに与えられる「JNCAP大賞」も受賞
- また、欧州では、欧州仕様車に搭載している「衝突被害軽減ブレーキシステム(FCM)」が、「ユーロNCAPアドバンスド賞」を受賞



新型『アウトランダー』



パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム2013  
『MiEV Evolution II』が電気自動車クラス2位、3位でフィニッシュ



『MiEV Evolution II』

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



**mitsubishi**  
**MITSUBISHI MOTORS**